

次回 AADL のご案内

AADL

AFFECTIVE+ATTRACTIVE DESIGN LAB

「大学のデザイン教育をどうする？」会議

ゲスト：藤崎圭一郎氏（デザイン評論家・編集者・東京藝術大学美術学部デザイン科教授）
聞き手：池田美奈子（九州大学大学院芸術工学研究院准教授・編集者）

大学のデザイン教育が転機を迎えています。

デザイン学部の改組や教育の国際化、カリキュラムの見直しや教育の質の保証、社会人教育といった具体的なレベルで教育の枠組みを“変革”する必要性が叫ばれ、学内では多くの検討会や試みが行われています。

しかしこうした課題について大学の中だけで議論していても堂々巡りになることが多いのも事実で、産業界や社会との関わりの中で、どのような人材を育てれば良いのかを“本音で”検討することが極めて重要だと感じています。

さらに、ソーシャルデザイン、サービスデザイン、コミュニティデザイン、デザイン思考など、拡大するデザイン概念と従来のデザイン教育の関係、デザインの専門性の問題も考えていきたいテーマです。

そこで、トークゲストに、ある意味、九州大学の芸術工学とは対極的とも言える東京藝術大学デザイン科の藤崎圭一郎教授をお招きし、美術大学系デザイン科のあり方、根強い作品作家主義と昨今のデザインの潮流との両立、カリキュラム改革などについて、教育者／編集者の視点から語っていただきます。参加者の皆様と理想や現実について語り合うフランクな“会議”の場を創り出したいと思っています。

ご参加をお待ちしています。

藤崎圭一郎氏

上智大学外国語学部ドイツ語学科卒業後、株式会社美術出版社に入社し、1991年から『デザインの現場』編集長を務める。1992年にフリーランスのライター、編集者として独立。2010年に東京藝術大学准教授に就任。

開催概要

テーマ：「大学のデザイン教育をどうする？」会議

日時：2016年11月18日（金）19:00 -21:00

会場：MAXRAY東京支店（東京都目黒区上目黒1-13-14 2F）

参加費：1コインの寄付をお願いいたします。

●事前ご連絡先

（11月11日（金）までに、下記まで出欠のご連絡をお願いいたします）

秋田直繁（九州大学大学院芸術工学研究院）
akita@design.kyushu-u.ac.jp

